

決算は、家庭の家計に例えると、1年間の家計簿を収入と支出に分け、それぞれを給料や借入金、食費や医療費など大まかな項目ごとにまとめたようなものです。その結果を見つめ直すことによって、今後の家計（市政）に活かしていこうというものです。

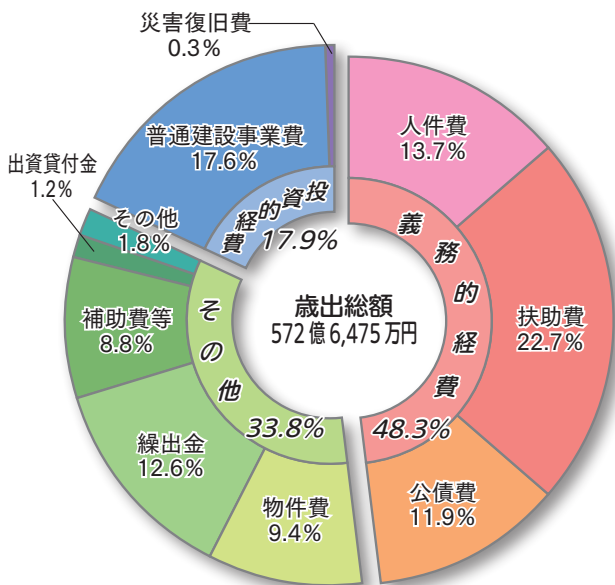
平成25年度の八代市の家計（一般会計）は、歳入総額が591億3千562万円、歳出総額が572億6千475万円でした。その差し引き18億7千87万円から翌年度へ繰越すべき財源1億6千735万円を差し引いた17億352万円が黒字となり、平成26年度への繰越金となります。

総額 572億6,475万円

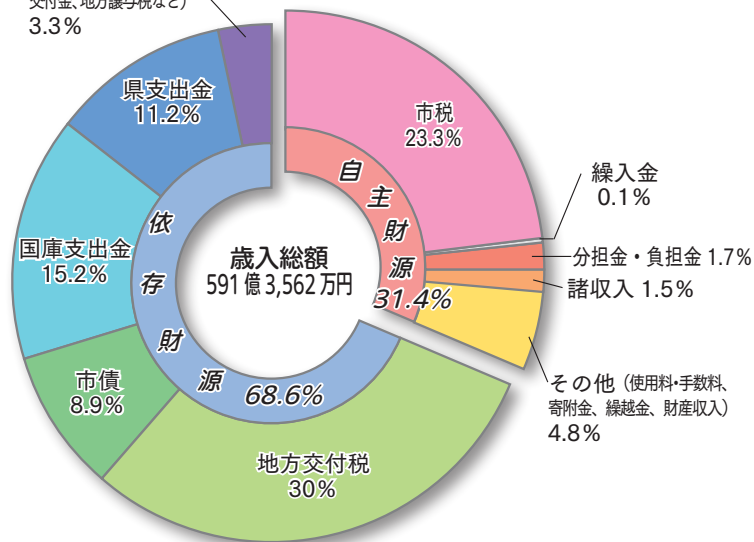
一般会計 収入 総額 591億3,562万円

### 歳出の性質別構成

経費を経済的性質で分類したものを



その他（地方消費税交付金、地方譲与税など）3.3%



単位: 万円

費目	H24	H25	増減額
人件費	80億2,263万円	78億2,605万円	▲1億9,658万円
扶助費	126億4,679万円	129億7,281万円	3億2,602万円
公債費	68億9,501万円	68億1,944万円	▲7,557万円
物件費	54億6,677万円	53億9,803万円	▲6,874万円
繰出金	72億9,055万円	72億3,937万円	▲5,118万円
補助費等	46億6,064万円	50億6,636万円	4億572万円
出資貸付金	5億8,500万円	6億8,478万円	9,978万円
その他	13億2,464万円	10億5,026万円	▲2億7,438万円
普通建設事業費	82億5,705万円	100億5,826万円	18億121万円
災害復旧費	3億9,647万円	1億4,939万円	▲2億4,708万円
合計	555億4,555万円	572億6,475万円	17億1,920万円

単位: 万円

歳入の種類	H24	H25	増減額	
自主財源	市税	136億1,555万円	137億9,101万円	1億7,546万円
	繰入金	4,604万円	5,000万円	396万円
	分担金・負担金	9億6,589万円	9億7,589万円	1,000万円
	諸収入	18億3,622万円	9億898万円	▲9億2,724万円
	その他	28億4,002万円	28億7,313万円	3,311万円
小計	193億372万円	185億9,901万円	▲7億471万円	
依存財源	地方交付税	179億1,059万円	177億3,696万円	▲1億7,363万円
	市債	51億8,030万円	52億5,900万円	7,870万円
	国庫支出金	78億5,642万円	89億7,199万円	11億1,557万円
	県支出金	52億365万円	66億1,222万円	14億857万円
	その他	20億1,298万円	19億5,644万円	▲5,654万円
小計	381億6,394万円	405億3,661万円	23億7,267万円	
合計	574億6,766万円	591億3,562万円	16億6,796万円	

市民1人当たりに使われたお金: 434,492円



### 一般会計の支出(歳出)

#### 【性質別構成】

扶助費（障がい者支援や生活保護費など）の増加などにより義務的経費（法律などで義務づけられている支出）は約5千300万円の増となつています。義務的経費の割合が大きくなるなど、市の財政（家計）が硬直化する要因となります。

【目的別構成】  
平成25年度は、

一般会計の収入(歳入) 八代市の家計（一般会計）は、「自主財源」と地方交付税・国庫支出金・県支出金・市債などの「依存財源」の2つに分けることができず、グラフをみると、平成25年度は八代市の家計の68.6%が依存財源で構成されており、国や県の動向に左右されやすい財政状況であることが分かります。

なお、全体的には、昨年よりも16億6千796万円の増となつています。

決算は、市ホームページ(<http://www.city.yatsushiro.jp/>)でもお知らせしています。

決算 検索

「平成25年度バランスシートについて」  
「平成25年度八代市健全化判断比率並びに資金不足比率の公表について」

問合せ 財政課 ☎ 33-4106

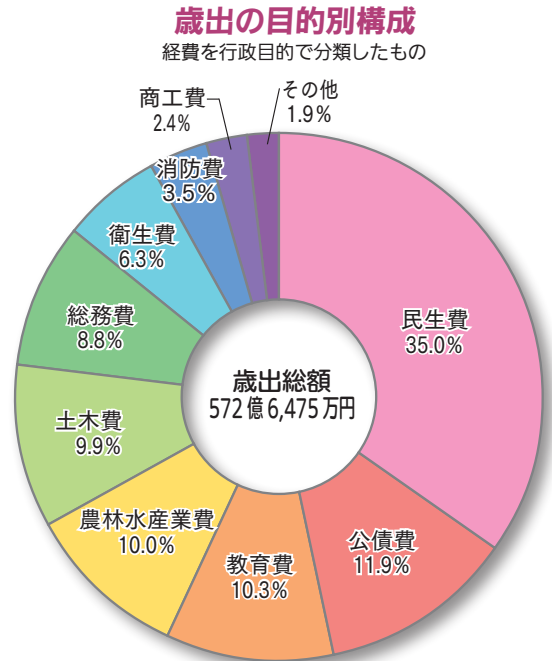
# 平成25年度 八代市 決算報告

## 特別会計

事業名		H25年度
国民健康保険	歳入	182億9,471万円
	歳出	182億1,436万円
	差引	8,035万円
後期高齢者医療	歳入	16億3,480万円
	歳出	16億511万円
	差引	2,969万円
介護保険	歳入	129億3,305万円
	歳出	128億5,681万円
	差引	7,624万円
公共下水道事業	歳入	41億5,831万円
	歳出	40億4,781万円
	差引	1億1,050万円
簡易水道事業	歳入	2億8,644万円
	歳出	2億8,640万円
	差引	4万円
農業集落排水処理施設事業	歳入	1億524万円
	歳出	1億524万円
	差引	0万円
浄化槽市町村整備推進事業	歳入	6,167万円
	歳出	6,167万円
	差引	0万円
ケーブルテレビ事業	歳入	2億6,960万円
	歳出	2億6,960万円
	差引	0万円
診療所	歳入	8,192万円
	歳出	8,192万円
	差引	0万円
久連子財産区	歳入	117万円
	歳出	107万円
	差引	10万円
椎原財産区	歳入	39万円
	歳出	29万円
	差引	10万円
合計	歳入	378億2,730万円
	歳出	375億3,028万円
	差引	2億9,702万円

※端数処理のため計算結果が合わないことがあります。

## 一般会計 支出



単位:万円

費目	H24	H25	増減額
民生費	195億8,146万円	200億6,907万円	4億8,761万円
公債費	68億8,161万円	68億605万円	▲7,556万円
教育費	55億8,385万円	59億1,163万円	3億2,778万円
農林水産業費	40億6,023万円	57億225万円	16億4,202万円
土木費	53億1,552万円	56億4,414万円	3億2,862万円
総務費	47億1,391万円	50億1,929万円	3億538万円
衛生費	43億8,870万円	36億3,981万円	▲7億4,889万円
消防費	19億6,431万円	19億9,102万円	2,671万円
商工費	21億9,973万円	14億286万円	▲7億9,687万円
その他	8億5,623万円	10億7,863万円	2億2,240万円
合計	555億4,555万円	572億6,475万円	17億1,920万円

## 公営企業会計

水道事業会計	収益的収支	歳入	4億8,566万円
		歳出	3億8,728万円
	資本的収支	歳入	5,938万円
		歳出	3億8,293万円
病院事業会計	収益的収支	歳入	6億9,929万円
		歳出	6億5,815万円
	資本的収支	歳入	1,367万円
		歳出	2,327万円

※収益的収支…1年間の企業経営に必要な全ての費用

※資本的収支…将来の企業経営活動に備えた全ての費用



国や県の補助事業で、約16億4千万円の増と大きく伸びており、民生費も高齢化に伴う福祉関係の費用が増え、約4億9千万円の増となっており、衛生費は、ごみ処理施設の整備事業の完了などに伴い、約7億5千万円の減となっており、

## 八代市の健全化判断比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、地方公共団体は、毎年度決算時に健全化判断比率などを算定することが義務づけられました。  
※詳細は市ホームページに掲載

単位：%

項目	H25年度	基準値	
※1 実質赤字比率	黒字のため 該当なし	※5 早期健全化基準	11.64
		※6 財政再生基準	20.00
※2 連結実質赤字比率	黒字のため 該当なし	早期健全化基準	16.64
		財政再生基準	30.00
※3 実質公債費比率	14.4	早期健全化基準	25.0
		財政再生基準	35.0
※4 将来負担比率	81.2	早期健全化基準	350.0
		財政再生基準	

の欄の数値が、基準値を超えてしまうと、金融機関からの借入に制限がかかったり、市財政への国の関与などがあります。



### 〈用語解説〉

#### ※1 実質赤字比率

一般会計などの赤字の程度を指標化したものです。八代市は黒字のため該当しません。

【対象】一般会計、ケーブルテレビ事業特別会計、診療所特別会計

#### ※2 連結実質赤字比率

一般会計のほか、特別会計や公営企業など市の全会計の赤字の程度を指標化したものです。八代市は黒字のため該当しません。

【対象】一般会計、特別会計、公営企業会計

#### ※3 実質公債費比率

自治体の財布から借金返済にどれだけ充てられているかを示す比率です。八代市は14.4%で、早期健全化基準の25%以上には該当していません。

【対象】一般会計、特別会計、公営企業会計、一部事務組合・広域連合

#### ※4 将来負担比率

借入金など将来支払う可能性のある負担などの現時点での残高の程度を指標化し、将来財政の圧迫度合いを示す指標です。八代市は81.2%で、早期健全化基準の350%以上には該当していません。

【対象】一般会計、特別会計、公営企業会計、一部事務組合・広域連合、地方公社・第三セクターなど

#### ※5 早期健全化基準

財政運営上の黄信号。この基準が1つでも当てはまると、財政健全化計画の策定や外部監査が義務づけられます。

#### ※6 財政再生基準

財政運営上の赤信号。この基準が1つでも当てはまると、財政再生計画の策定や外部監査が義務づけられ、地方債の発行も制限されます。

## 八代市中期財政計画 策定

平成26年度から35年度までを期間とする中期財政計画を策定しました。近年の決算状況や個別事業の計画などから財政状況を推計し、財政面の課題を明らかにすることで予算編成や行財政運営の指針として活用していくものです。詳細は市ホームページに掲載しています。

### 歳入

単位：百万円

	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35
市 税	13,848	13,803	13,980	14,073	13,970	14,020	14,065	13,935	14,006	14,080
地方交付税	17,447	17,969	18,007	17,284	16,560	15,837	15,113	14,752	14,752	14,752
国庫支出金	8,349	8,315	9,761	10,642	8,713	8,770	8,959	9,316	9,502	9,688
県支出金	3,999	4,532	4,319	4,230	4,381	4,292	4,328	4,606	4,657	4,703
繰入金	135	300	1,500	2,200	300	1,700	2,460	1,700	1,810	871
その他	6,245	6,001	6,036	6,153	6,373	6,455	6,575	6,743	6,828	6,909
市 債	5,543	5,025	6,983	7,869	4,382	6,287	7,183	4,617	4,667	4,667
合 計	55,566	55,945	60,586	62,451	54,679	57,361	58,683	55,669	56,222	55,670

### 歳出

単位：百万円

	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35
人件費	7,739	7,912	7,922	8,037	8,032	7,818	8,083	8,024	8,293	7,950
扶助費	13,337	14,276	14,829	15,045	15,271	15,703	15,894	16,213	16,548	16,997
公債費	7,009	6,939	6,530	6,550	6,648	6,603	6,749	6,861	6,792	6,550
物件費	5,962	5,444	5,272	5,087	4,933	4,781	4,617	4,577	4,545	4,472
補助費等	5,923	4,843	4,679	4,520	4,367	4,219	4,093	4,036	3,981	3,941
その他	9,231	9,434	10,318	9,658	9,400	9,260	9,353	9,329	9,403	9,480
投資的経費	6,057	6,975	10,841	13,185	5,624	8,500	9,300	6,000	6,000	6,000
合 計	55,258	55,823	60,391	62,082	54,275	56,884	58,089	55,040	55,562	55,390

実質収支 (歳入-歳出)	308	122	195	369	404	477	594	629	660	280
基金残額	10,574	10,790	10,506	8,722	8,735	7,048	4,599	2,906	1,100	231
市債残高	63,020	62,018	63,395	65,689	64,468	65,212	66,738	65,637	64,667	63,941

### 財政指標

	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35
実質公債費比率※3	15.3	15.4	14.8	14.3	14.0	14.4	14.9	15.6	16.0	15.9
将来負担比率※4	80.1	69.2	69.0	83.5	82.5	94.3	113.0	117.1	120.5	121.1